

## 可決議案のミニ解説

### 三重県生活創造圏ビジョン推進条例

自己決定と自己責任に基づき、住民、市町村、県等が協働によって進める生活創造圏づくりに関し、住民と県とが担うべき役割を明らかにするとともに、生活創造圏ビジョンに関する基本的事項を定めることにより、県内各地域において、各事業を推進し、豊かで個性的な地域の実現を図るため制定されました。

また、議会に対する生活創造圏ビジョン推進状況の報告などの規定を置き、議会としても積極的にビジョンの推進に関わっていくこととしています。

### 三重県議会議員の定数に関する条例及び三重県議会議員の選挙区および各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例

近年の厳しい社会情勢のもと、地方行財政改革が強く求められているなか、議会も自らの判断と努力により議員定数の更なる削減を行い、その姿勢を示すため、条例改正が行われました。

この改正により、三重県議会議員の定数が55人から51人になるとともに、津市、四日市市、松阪市・飯南郡および鈴鹿市選挙区の定数がそれぞれ1名減りました。

## 採択された請願(要旨)

### ●RDF化構想を推進する三重県と上野市他4か町村との協働について

三重県は、ごみ処理システムを焼却埋立型から循環型へ転換すると共に、市町村などのごみ処理施設をごみ固形燃料(RDF)化施設とし、地域の燃料として有効活用することを誘導しています。しかし、三重県から環境施策の説明もないまま、上野市他4か町村がRDF化施設の立地場所を選定しました。政策と現実の乖離を埋めるため、三重県が強力な行政指導力を発揮し、上野市他4か町村との協働を図るよう要望します。

### ●インシュリン依存型糖尿病治療費公費負担の年齢延長等について

インシュリン依存型糖尿病は一生治療しない病気であるにもかかわらず、18歳になると公費負担がうち切られます。このため、負担に耐え切れず、治療がおろそかになり、合併症を起こすケースが多くなっています。「特定疾患」として指定し、せめて大学を卒業する年齢(22歳)までの公費負担年齢の引き上げを要望します。

### ●デポジット制度の法制化について

デポジット(預かり金)制度は、まさにごみ減量、公正な費用負担、散乱ごみの減少、リユース・リサイクルの拡大を一挙に実現できる画期的な制度であり、すでに欧米や韓国など多くの国で導入されています。デポジット制度が一日も早く法制化されることを要望します。

### ●森林・林業・木材産業基本政策の確立について

これまで、森林は山村地域の林業や木材産業の活動により守り育てられてきました。しかし、各種施策や関係者の努力にもかかわらず、林業・木材産業の収益性の低下、山村の過疎化、担い手の減少・高齢化等から森林の荒廃が進み、林業・木材産業の衰退がみられます。我が国の林政を、森林の持続的な管理、経営や森林資源の循環的利用の確保の観点から見直し、早期に森林・林業・木材産業に関する基本政策が確立されるよう要望します。

### ●行政書士法の一部改正について

近年、規制緩和、行財政改革、地方分権の推進をはじめとし、高度情報通信社会にあって行政の情報化など、行政書士を取り巻く環境も大きく変わってきています。

フロッピー・ディスク等の電磁的記録物・オンライン申請や代理人としての申請行為などに対応できるよう行政書士法の改正について、格別の措置を要望します。

## 可決された意見書(要旨)

インシュリン依存型糖尿病患者に対する対策の充実に関する意見書

北方領土問題の早期解決に関する意見書

デポジット制度の導入に関する意見書

内湾域における漁場環境改善対策の推進を求める意見書

森林・林業・木材産業基本政策の確立を求める意見書

企業組織の再編に伴う労働者保護法の制定促進に関する意見書

行政書士法の一部改正に関する意見書

伊勢湾口道路の早期建設を求める意見書





## — 欧州3カ国行政視察報告 —

議会々派、県政会の新人7名（森本哲生・田中博・田中俊行・松田直久・前田剛志・日沖正信・野田勇喜雄）は、海外視察の機会を与えていただき平成12年1月26日から2月6日まで12日間の日程でフランス・ドイツ・イタリアの3カ国を訪れました。

視察内容については、事前に7名で勉強会を開くなど議論を深めた結果、三重県での大切な行政課題のうち以下の4点に絞り、それぞれのテーマで先進的な取組をされている3カ国を視察地として選定したものです。

### 1、エネルギー行政

- ・フランス電力公社……………エネルギー政策と教育及び周辺住民との共生の実態
- ・ダンピエール原子力発電所……………発電所視察と温排水利用の園芸ゾーン調査
- ・ラ・アグ再処理工場……………施設訪問と核燃料再処理政策

### 2、環境行政

- ・ドイツ・フライブルク市環境セミナー……………環境にやさしい総合交通システム、ゴミ処理対策、自然及び廃棄物エネルギーの利用
- ・ミュンヘン焼却熱供給発電所……………ゴミ処理の現状と焼却熱利用と環境
- ・バイエルン州環境省……………企業へのEMAS・ISO取得支援策と監査制度

### 3、教育行政

- ・ドイツ、ヘッセン州教育省……………教育行政の現状と諸問題

### 4、地域振興

- ・フランス、プレー農場……………特産品を活かした地域振興
  - ・イタリア、チビタベッキア市港湾局……………港湾整備と地理的優位性を活かした旅客・貨物振興策
- 視察メンバー各々が多くの事を学びましたが、共通して情報公開の徹底及び市民と行政との協働が施策の成功に不可欠だと認識し合ったと思います。最後にお世話になった多くの皆様に感謝を申し上げ報告といたします。



#### 欧州調査団

森本	哲生	前田	剛志
田中	博	日沖	正信
田中	俊行	野田	勇喜雄
松田	直久		

## the assembly ぎかいの



### ■議会に対する政策提案の受付

議会に対する県民からの政策提案を随時受け付けています。ご提案をお待ちしています。

#### ○提案内容

県民の視点に立った県政に関する具体的かつ建設的な施策の提案とします。また、現状、問題点、改善策、見込まれる効果等を記載してください。

#### ○注意事項

提案年月日、氏名、性別、年齢、住所、電話番号、（お持ちであれば）Eメールアドレス、表題を明記してください。

#### ○受付及び問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町13 県議会事務局議事課  
 T E L 059(224)2869  
 F A X 059(229)1931  
 E | mail (gikais@pref.mie.jp)

### ■会議録検索システムのご案内

平成9、10、11年の会議録が、登録されています。メールアドレスは、<http://ssntsv0010001/gijiroku/index.html>です。三重県議会のホームページからでも、簡単に検索できます。

### ■県議会傍聴のご案内

県議会の審議の様子を間近でご覧になりませんか。

本会議、委員会の傍聴ができます。

みえ県議会だよりでは次回定例会の予定を、ポスター（県施設や市町村に掲示）や議会ホームページでは委員会も含めた毎月の予定をお知らせしています。開催日を確認のうえ、県議会までお越しください。

詳細は、県議会事務局（059-224-2869）まで、お問い合わせください。

●平成12年第1回臨時会（5月11日から5月16日まで開催）の模様について、次回の「みえ県議会だより」（6月20日発行予定）にて、お伝えします。

### ●●●●●●●● 表紙の写真の説明 ●●●●●●●●

#### 大山田温泉 そうぞの森「さるびの」

生活振興常任委員会視察地

ミストサウナやジェットバスを備えた、2ヶ所の大浴場と4つの露天風呂をはじめ、体験施設、キャンプ施設、テニスコート場、レストラン等をもつ交流拠点施設です。

詳しくは、

阿山郡大山田村大字上阿波2953

大山田温泉福祉公社 電話 0595-48-0268